



暑中お見舞い申し上げます。7月中旬以降、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が急増し2,000人を超える日が続きました。入院を必要とされる方も増加しており、病床使用率が40%を超える状況も出ています。県では病床の更なる確保、高齢者施設等での感染防止対策など感染拡大の阻止に努めていますが、県民の皆様、事業者の皆様におかれましては、改めて感染防止対策の徹底にご協力をお願い申し上げます。さて、今年度は三重県議会にて防災県土整備企業常任委員会の委員長を務めることになり、防災対策や道路・河川の予算、工事進捗状況など多くの皆様と協議する機会があります。厳しい財政状況ながら着実に1つひとつ県民の皆様のニーズに応えられるよう取り組んでまいりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。夏の風物詩でもあります第104回全国高校野球選手権大会が始まりました。三重県選手の皆様も大いに活躍され、県民の皆様にはご一緒に感動を共有してほしいと思います。



下野 幸助



令和4年三重県議会6月定例会 一般質問に登壇!(6/10)

令和4年6月10日、三重県議会議員 下野幸助が下記の4項目について質問しました。



一般質問の動画サイト

1. 県の人口減少対策について
2. 県の地籍調査について
3. 県内卸売市場の支援と今後の展開について
4. 県内学校のトイレの洋式化及びバリアフリー化対策としての多機能トイレの整備等の計画的な推進について

1 県の人口減少対策について

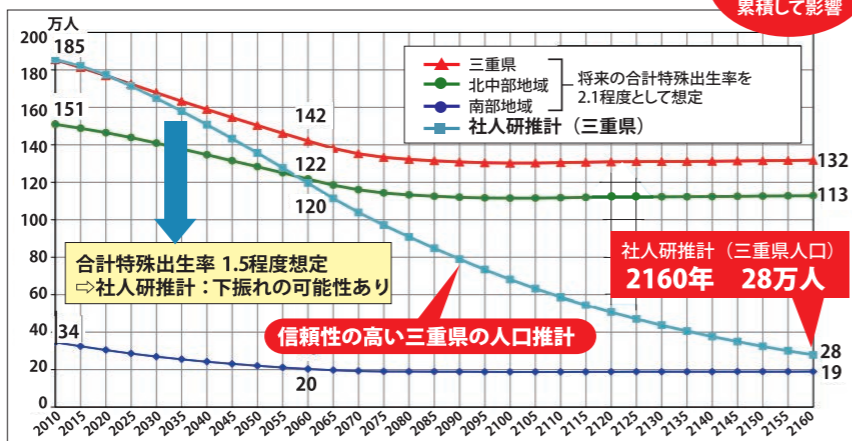
下野質問 県の人口は現在175万人ですが、国立社会保障・人口問題研究所のデータをもとに試算すると、50年後には100万人規模、100年後には50万人規模になると推計されます。人口減少対策は急務であり、しっかりと戦略を立てて取り組んでいく必要があります。県は、「三重県人口減少対策方針(仮称)」を今年度中に取りまとめるとのことですが、知事の考えをお聞かせください。

知事答弁 人口減少の影響は目に見えないものですが、人口が減っていくと経済力がどんどん落ちていくので、結果はすぐに出なくても、今から対策をとっていく必要があると考えています。三重県は地勢的に多くの人にきていただく素地があるので、先進的な他県事例の調査などを行い、しっかりと取り組んでいきます。

■三重県年間人口減少数(直近3年実績)について

人口減少要因	2019年 確定値	2020年 確定値	2021年 概数	直近3年間 人口減少数 (3年合計)
①自然減少 (出生数-死亡数: 万人)	▲9,121人 (1.2-2.1)	▲9,575人 (1.1-2.1)	▲10,659人 (1.1-2.2)	▲29,355人
②社会減少 (転入数-転出数: 万人)	▲6,251人 (2.5-3.1)	▲4,311人 (2.5-2.9)	▲3,480人 (2.5-2.8)	▲14,042人
三重県 年間人口減少数 (①自然減少+②社会減少)	▲15,372人	▲13,886人	▲14,139人	▲43,397人
三重県 合計特殊出生率	1.47	1.42	1.43	

■超長期の人口の将来展望(三重県、北中部および南部地域、社人研推計)



出展：2015年10月 三重県人口ビジョン

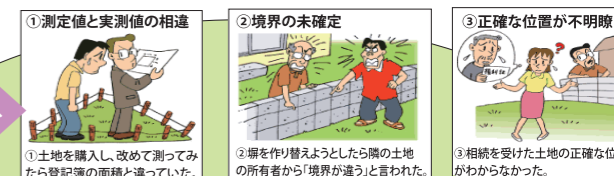
三重県では毎年1.5万人程度の人口減少が続く

2 県の地籍調査について

出典：国土交通省 地籍調査WEBページ(一部抜粋)

下野質問 「地籍」とは、いわば「土地に関する戸籍」のことです。この地籍調査をしないと、土地の境界が不明確であるため、土地取引等を行う際にリスクを抱えたり、災害復旧の遅れの要因、公共用地の適正管理への支障(用地買収等)が生じます。地籍調査の進捗率の全国平均は52%ですが、三重県は全国ワースト2位の9.8%(R3年度)。毎年総事業費予算は3.5億円規模、現状の進捗率が年間0.1%程度で、完了までに900年以上を要する事業です。このような現状について、これまでの地籍調査の取り組み評価をお伺いします。

■地籍調査が行われていない土地の主な問題点



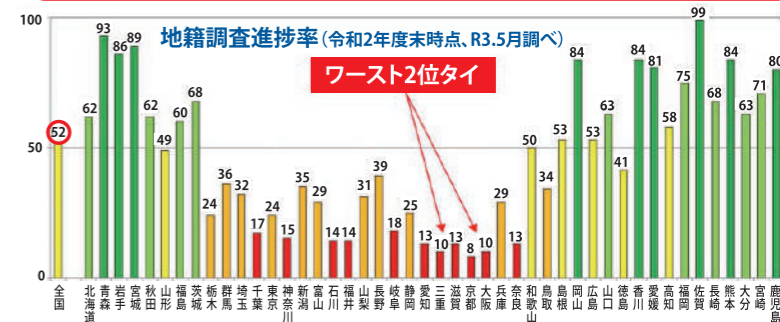
(1)土地の境界が不明確であるため、土地取引等を行う際にリスク

(2)災害復旧の遅れの要因

(3)公共用地の適正管理への支障

■全国の地籍調査の実施状況

- ・関東、中部、北陸、近畿の各地方で大幅に遅れ、三重県ワースト2位タイ(令和2年度末)
- ・三重県地籍調査の進捗率、毎年0.1%程度⇨完了までに900年以上の歳月を要する



3 県内卸売市場の支援と今後の展開について

下野質問 県内には生鮮食料品の流通拠点である3つの地方卸売市場がありますが、コロナの影響もあり、全体的には取扱金額が減少傾向で経営環境は極めて厳しい状況です。一方で、県民に安全・安心な生鮮食料品を安定供給していくため、3つの地方卸売市場が果たす役割はとても大きいと考えます。このような中、隣県では卸売市場の集約・統合等を通じて経営体質を強化し、厳しい経営環境に対応しようとする動きも見られます。今後も、より安全で安心な生鮮食料品を安定供給するため、県内の流通拠点である3つの地方卸売市場の将来のあり方を検討するにあたり、3市場の集約も選択肢の一つとして考えられると思いますが、知事の考えをお伺いします。

知事答弁 私は実家が酒屋を営んでいたこともあり、幼い頃、食料品を仕入れに行く親に連れられて、卸売市場に行った思い出があります。昨年、何年かぶりに北勢地方卸売市場を訪問し、市場の皆さんが、日夜、生鮮食料品の安全・安心・安定供給に向けてご尽力いただいていることを改めて認識したところです。また、水産物の卸売業者の方からは、外食事業者へのネット販売に取り組んでいることなど、流通の変化への対応に努力されていることもお聞きしました。議員から3つの地方卸売市場の集約というご提案をいただきましたが、今後、市場の将来のあり方について、しっかりと検討していかなければならないと考えています。検討にあたっては、3市場の場内事業者はもとより、それぞれの地域における生産者や仕入れ業者の皆さんとも十分な意見交換が必要だと考えています。県民の皆さんの目線に立った地方卸売市場の改革となるよう、県としてもさまざまな面から支援を行ってまいります。

4 県立学校のトイレの洋式化及びバリアフリー化対策としての多機能トイレの整備等の計画的な推進について

下野質問 トイレの洋式化について、県立学校75校には合計で4,882の便器があります。令和元年度末現在の洋式化率は35.0%、令和6年度末には長寿化計画の後押しもあり、全体で57.5%完了見込みです。一般的な授業を受ける普通教室では8割が完了見込みですが、体育や理科や音楽、工作室、そして教職員の方がいらっしゃる管理諸室など特別教室等では3割程度とあまり進んでいない状況です。教育長に、トイレの洋式化及びバリアフリーの観点からも、多機能トイレの整備状況、今後の取組についてお伺いします。

教育長答弁 県立学校施設については、令和2年度から令和16年度までを期間とする「三重県立学校施設長寿化計画」に基づき、老朽化対策に加え、トイレの洋式化などの快適な学習環境づくりや、バリアフリー化などに取り組むこととしています。トイレの洋式化については、生徒の利用頻度の高い普通教室棟の整備を、第1期実施計画の期間に加え、令和6年度までに進めることとしています。この計画の実施により、普通教室棟の洋式化率は、令和元年度に約40%でしたが、令和6年度末には、約84%となる見込みです。引き続き「第1期実施計画」に基づき、普通教室棟のトイレの洋式化や校舎内の多機能トイレの整備を進めるとともに、その後は、普通教室棟以外のトイレの洋式化や、屋外の多機能トイレなどについて、学校の状況に応じた必要な整備を検討したいと考えています。令和5年度には、令和6年度からスタートする「第2期実施計画」を策定することとしており、その際、学校の状況をしっかりと把握した上で、必要な整備内容を検討し、計画的に整備を進めてまいります。

令和4年度
《当初予算》

鈴鹿市内の主な幹線道路・河川等工事進捗状況について



路線名	事業箇所	事業延長 (km)	令和4年度事業費 (千円)	事業費(国土強靱化分) (千円)	令和4年7月末時点での進捗状況
1 中勢バイパス4工区	〈北玉垣町～野町〉	2.8	3,867,000	250,000	現在、道路改良工、北玉垣高架橋床版工等を実施中 令和5年度開通予定
2 鈴鹿四日市道路	〈稲生町～四日市市采女町〉	7.5	500,000		現在、調査設計を実施中
3 23号電線共同溝	〈白子地区〉	5.2	910,000	122,000	現在、調査設計、支障物移設を実施中
4 国道306号川崎庄内バイパス	〈亀山市川崎町～鈴鹿市東庄内町〉	3.3	92,663		鈴鹿亀山道路の事業化に伴い、設計を修正予定
5 神戸長沢線(II期)	〈伊船町～長澤町〉	1.4	95,015	25,200	フラワーロード交差点から鈴鹿IC側において、用地買収および物件補償を実施中
6 鈴鹿環状線 磯山バイパス(II期)	〈徳田町～五祝町〉	1.7	404,498	318,772	道路工を実施中 令和7年度開通予定
7 鈴鹿環状線 国府バイパス(1期)	〈平野町～国府町〉	2.0	84,000	102,715	道路盛土工事、用地補償を実施中
8 国道306号鈴鹿亀山道路	〈鈴鹿市野辺町～亀山市辺法寺町〉	10.5	50,000		調査設計を実施中
9 神戸長沢線(定五郎橋)	〈弓削町〉	0.2	61,650		道路工を実施中
10 四日市鈴鹿環状線	〈神戸地区〉	0.2	91,770		踏切道拡幅工事を実施中
11 四日市鈴鹿環状線	〈神戸地区〉		71,897		踏切道拡幅工事を実施中
12 国道306号	〈東庄内町～伊船町〉	1.2	102,900		現在、歩道工事を実施中
13 稲生山線	〈白子町～野村町〉	0.3	3,082		あんしん路肩工事を実施中
14 市道 汲川原橋徳田線(1期)	〈庄野羽山3丁目～平野町〉	0.9	32,000		信号機設置工事など 令和4年度開通予定
15 市道 汲川原橋徳田線(II期)	〈平野町～国府町〉	1.3	176,000		用地買収、街路事業継続中

河川・海岸名	事業箇所	令和4年度事業費 (千円)	事業費(国土強靱化分)	令和4年7月末時点での進捗状況
16 一級河川鈴鹿川	河川流域(直轄管理区間)	609,000		樹木伐採、護岸補修等(維持修繕)
17 一級河川鈴鹿川	河川流域(直轄管理区間)	544,300		河道掘削、護岸工等(改修)
18 一級河川芥川	加佐登町～庄野町	51,960	84,000	現在、橋梁改築の設計を実施中、堤防工事を実施中
19 二級河川堀切川	白子1丁目ほか	74,205	63,000	堤防工事実施中
20 二級河川中ノ川	徳田町	10,500		堤防強化発注予定
21 千代崎港海岸	南若松	73,200	52,000	離岸堤工事実施中。消波ブロック製作中。
22 南若松地区海岸	南若松	106,200	104,300	離岸堤工事実施中。消波ブロック製作中。
23 金沢雨水幹線	飯野寺家町ほか	157,030		下水道(雨水)施設整備

1～9 16 17 18 19 20 21 22 23 | 国管理 4～15 16～22 | 県管理(国道3桁道路は県管理) 14 15 23 | 市管理

令和4年度 三重県建設事務所別(公共)事業費

県内の公共事業費は10か所の建築事務所が所管しています。

■ 令和4年度は58億円の当初予算となっています。
 ■ 令和2年度比1.51倍(2位) 令和3年度比1.06倍(1位)
 今後の建設事業を強力に推進します。

令和4年度三重県建設事務所別事業費(全10事務所) (百万円)

	①R2年度当初	②R3年度当初(補正含む)	③R4年度当初(補正含む)	R3年度比③/②	R2年度比③/①
1 志摩建設事務所	5,084	9,143	7,920	0.87	1.56
2 松阪建設事務所	4,653	6,931	6,607	0.95	1.42
3 桑名建設事務所	6,272	6,243	6,601	1.06	1.05
4 伊勢建設事務所	4,836	6,315	5,810	0.92	1.20
5 鈴鹿建設事務所	3,849	5,483	5,805	1.06	1.51
6 津建設事務所	5,684	5,384	5,622	1.04	0.99
7 熊野建設事務所	4,151	5,200	5,343	1.03	1.29
8 伊賀建設事務所	4,276	4,970	4,714	0.95	1.10
9 尾鷲建設事務所	4,168	4,781	4,418	0.92	1.06
10 四日市建設事務所	3,183	4,776	4,403	0.92	1.38
小計	46,156	59,226	57,242	0.97	1.24

PCR等検査無料化事業のお知らせ

飲食、イベント、旅行・帰省等の経済社会活動を行うにあたり検査が必要な方や、感染拡大傾向時に感染不安を抱える方を対象に、必要な検査(PCR検査等、抗原定性検査)を無料で実施します。*無症状の方対象

現在実施中の無料検査の概要 *期間は延長される場合があります

- フクテン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業
 - ・期間/令和4年8月31日(水)まで
 - ・対象条件/三重県在住者以外も対象
 - 抗原定性検査(原則)
- 感染拡大傾向時の一般検査事業
 - ・期間/令和4年8月31日(水)まで
 - ・対象条件/三重県在住の方のみ
 - PCR検査/抗原定量検査/抗原定性検査

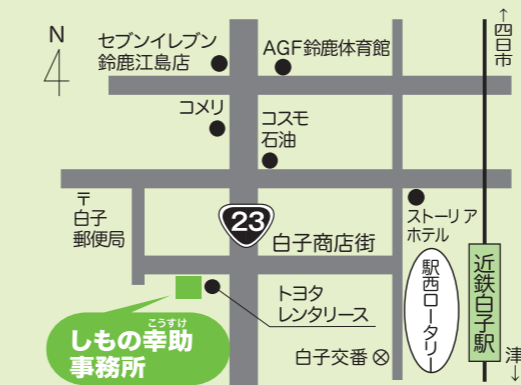


詳細はQRコードをご参照ください。

三重県議会議員 新政みえ所属

しもの幸助事務所

〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1
 TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722



- 現在の主な役職
- 防災県土整備企業常任委員会 委員長
 - 三重県議会スポーツ振興議員連盟 副会長
 - 中部国際空港拡充県議会連盟 副会長
 - 三重県議会日越友好議員連盟 副会長
 - 三重県トライアスロン協会 顧問
 - 鈴鹿市水泳協会 会長

しもの幸助公式ホームページ

<http://www.k-shimono.com>

最新の活動状況がご覧いただけます
 皆様からのご意見をお待ちしています。
 お気軽にご連絡ください。



しもの幸助公式ホームページ

友だち募集中



しもの幸助公式LINE

三重県議会議員 しもの幸助プロフィール (45歳)

1976年11月 鈴鹿市に生まれる 現在45歳(妻、長男、長女 4人家族)
 1989年3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
 1992年3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
 1997年3月 国立鈴鹿工業高等専門学校電気工学科 卒業
 1999年3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
 1999年4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
 2001年10月 内閣官房職員
 2008年3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了
 2008年3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
 2011年4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)初当選
 2015年4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)2期目当選
 2019年4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)3期目当選
 2019年6月 四日市港管理組合 議長
 2021年5月 三重県監査委員
 2022年5月 防災県土整備企業常任委員会 委員長



11周年記念
 2011年4月初当選から11年を迎えました

活動 NEWS

6/20 主な幹線道路・河川等の現場視察



伊船町通学路工事 下箕田地区海岸堤防工事

7/21 三重県議会防災県土整備企業常任委員会(委員長 下野幸助) 県内調査

令和6年度開通予定の北勢バイパス(4.1km)の内、坂部トンネル工事(870m)、鈴鹿市神戸河曲地区の交通安全対策(百々川橋北詰交差点付近の車道歩道拡幅事業)等の現場視察を行いました。



北勢バイパス坂部トンネル工事 百々川橋北詰交差点拡幅工事

7/25 三重県知事への申し入れ

三重県の後10年先を見据えたビジョン、5年後を見据えた行動プラン等に関する一見知事への申し入れを三重県議会防災県土整備企業常任委員長として行いました。



下野幸助 一見知事